

RC甲子園

TMAX-R

ノーマル+6万円で、フルEX装着
や駆動系のチューンが施された
コンプリートTMAX。実用域が
見違えるほど元気になって、より
スポーティな走りを楽しめるぞ。

TESTER



川越 憲 (かわこえ・けん)
姉妹誌ビッグマシンを中心に
活躍するフリーライター。一
般ライダーの視点でチェック。



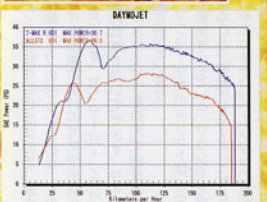
ノーマルを大幅に上回る
レスポンスと加速力を獲得!

STYLING



↑国内仕様をベースにした車両の外観の違いはマフラー変更のみ。「せりげなく速い」という開発コンセプトにより、この仕様に限られている。

POWER CHECK



↑最高出力は後輪でノーマル比8.4psアップの36.7ps。実用速度域に谷があるノーマルに対し、TMAX-Rはその付近で大幅にパワーアップを達成。

DETAIL

◆エキパイは耐久性を重視して、素材はステンレスを使用。センターパイプは軽量化のため、こちらはチタンを採用している。



◆オーバーサイレンサーはアウトターにチタン、インターパイプは耐久性を考慮してステンレスを採用。ノーマル約7kgに対し3.89kgと3kg強めの軽量化。

装着パーツ一覧

フルエキパイ・ステンマフラー (HITMAX EX) 定価 ¥23,800円 (送料 ¥7,800円) 9.5インチローラー・センターパイプ 定価 ¥17,500円 (送料 ¥1,500円) 本車 ¥6,900円

コンプリート価格 ¥91,750円 (本体 ¥86,900円)

RC甲子園

数々のレースに参戦した経験をもとに製作した「ヒットマン」ブランドで有名なコンストラクター。このTMAX-RはYSPの全国4店舗 (甲子園、大阪箕面、川崎中央、成増) のみで取り扱う。

07-98-34-3523 <http://www.rcokashien.co.jp>

わすか6万円アップで
別次元の走りをゲット

TMAX-Rと命名されたこのマシンは、国内仕様の新型TMAXをベースに、フルエキパイと装着とウエイストローラーなどの駆動系チューンを施したコンプリートマシンだ。

乗ってみて、まず感じたのが中低速域のレスポンスの良さだ。ノーマル域の街中でのトルクの谷があり、すり抜けなどで加速のダルさを感じてしまうが、TMAX-Rはその谷を1000rpm以上乗せることで実用域のレスポンス性を向上させている。

さらに高速域では、ノーマルがやはり4200rpm付近で息をきし、徐々にスピードを落していくのに対し、TMAX-Rは6000rpm近くまで一気に加速し、若干のトルクの谷があるもののほとんど変わらないが、その速度域までの到達時間は驚異的の差があった。

これだけレスポンス性をアップさせているにもかかわらず、ノーマルよりわずか6万円高というコストパフォーマンスの高さは脱帽ものだ。